

相生中学校
平成29年度
学校通信

いそ
勤しむ

桐生市立相生中学校
平成29年 9月26日
NO. 16 文責：寺島

体育祭へカウントダウン

いよいよ体育祭が近づき、学校全体が盛り上がってきました。先週末に発行された生徒会新聞『七転八起』で発表されたとおり、今年度のスローガンが3年3組吉川みらのさん考案の「**見せてやる 空前絶後の 相生魂**」に決まりました。

各学年学級とも長い時間を費やして練習しているのが長縄跳びです。なぜならば数ある体育祭の種目の中で、長縄跳びこそ学級の団結力の象徴と考えられているからです。意地とプライドをかけて、各学年学級とも毎日跳躍回数の向上にしのぎを削っています。

もう一つ注目したいのは、復活して2年目を迎えた入場行進です。実際、体育の時間で最も多くの時間をかけているのがこの入場行進です。県総体入場行進曲として有名な『若人（わこうど）の心』が連日相生中の校庭に響き渡っています。昨年度よりもレベルアップした行進を見せてくれるに違いない、と今から楽しみにしています。

各学級の素晴らしい学級旗もほぼ仕上がりました。また、美術部が1ヶ月近くもの時間をかけて作り続けてきた大作もまもなく完成します。

さあ、準備は整いました。あとは体調を整え、当日の晴天を祈るばかりです。

【今年はほんのちょっとだけ駐車スペースが生まれました】

十分な駐車スペースがないことから、過日お配りした体育祭開催の案内のとおり、今年度も**保護者の皆様には徒歩か二輪車で学校にお越しいただきたい**と思います。ただ今年度は、A棟とB棟間にある中庭への詰め込みが可能になった分職員駐車スペースに余裕が生まれ、保護者の皆様にも20台ほど止めていただくことが可能となりました。例えば別居の祖父母の方とか、午後の一時間だけ休みを取って応援に来ていただける方などにお使いいただけます。

ただし、**20台限定**ですので、~~どうしても駐車していただけない場合がある~~ことだけは御承知おきください。その場合は、申し訳ありませんが、一度御自宅に車を置きに戻っていただき、近隣の企業やお店、病院などに**無断駐車をしない**ようお願いいたします。一昨年まで体育祭やマラソン大会の際、必ずと言ってよいほど起きていた周辺企業や施設への無断駐車が、昨年度は皆様の御理解と御協力とにより、一件もありませんでした。これまで必ずと言っていいほど御迷惑をおかけしていたLIXILさんや高木病院さんへもお詫びをせずに済みましたが、改めてこの場をお借りして保護者の皆様の御理解御協力に御礼を申し上げます。

お忙しい仕事の合間を縫って行事参観にお越しいただくわけですから、駐車スペースを確保した上でお越しいただきたいのはやまやまですが、残念ながら有効な打開策がありません。そこから無断駐車もしかたがないということになると、大切な御近所であるLIXILさんや高木病院さんをはじめ、周辺の企業や住民の皆様に御迷惑をおかけすることになります。事業所やお店も、学校や保護者の皆様とともに子供たちの健全育成を進めていただく大切なパートナーです。どうぞ御理解の上、~~関係者全員が幸せになれる体育祭~~の運営に御協力くださいますようお願い申し上げます。

☆ 新たな駐車スペース：C棟西北側（LIXILさん側、柔道場裏側付近）にあるおよそ20台分です。それ以外の場所はお使いいただけません。

仕事の厳しさと奥深さに触れる～2年生、職場体験

8月31日（木）、9月1日（金）の二日間、2年生が52箇所の事業所に御協力いただいて職場体験を行いました。この学習、体験そのものはわずか二日間ですが、ガイダンスから心構え等、その準備は4月からスタートしています。もちろん体験終了後も体験の振り返りを行ったり、事業所にお礼状を届けたりと「職業人」に求められるひとつおりのプロセスをたどる学習が今後も続くことになります。

長期間にわたる一連のプロセスを体験することを通して、2年生一人一人が仕事の厳しさと楽しさ、奥深さを感じてくれるものと期待しています。



▲病院

「職場体験感想」 戸田書店様 新井裕也君
仕事をするのは大変だったけど、お客さんの笑顔や他の店員さんとのコミュニケーションがうれしかったので、頑張って何かをすればそれに見合ったものがもらえるということがわかった。ずっと立っていても大丈夫な体力や持久力を鍛えていこうと思った。あいさつ等のコミュニケーションが大切なので、もっとたくさんの人と話せるようになろうと思った。
－2年キャリア通信から再掲



▲消防署

事故の原 因を取り 除こう

【秋の全国交通安全運動】

9月21日から9月30日にかけて、内閣府、警察庁、法務省、文部科学省、各都道府県、各市町村等たくさんの行政機関等が主催する秋の交通安全運動が全国で展開されています。

そう言えば交通安全を呼びかける車が朝夕走り回り、交番に黄色いベストを着ている人たちの姿を見かけることが多いと思った生徒の皆さんも多いのではないのでしょうか。せっかくの運動期間ですので、この機会を利用して自分の交通マナーを見つめ直し、交通事故の原因となるかもしれない自己流のマナーを見直し、それを取り除くようにしてみたいはいかがでしょうか。

【交通事故に注意!桐生市教育委員会からの呼びかけ】

桐生市教育委員会から一学期の交通事故の件数が発表されました。今年度は昨年度に比べて幼稚園、小学校、中学校、高等学校（ただし市立商業高校のみ）を合わせた交通事故の発生件数が増えているそうです（平成28年度一学期が15件に対して平成29年度一学期は26件）。特に中学校の増え方が目立っており、平成28年度の4件が平成29年度12件と、**3倍**を数えています。事故の大半が自転車での一時停止不履行。つまり、交差点など、一度立ち止まって安全を確かめるべき場所での確認をめんどくさがることによる原因があるのです。確認のためのわずかな時間と命と…失って困るのはいったいどちらでしょうか？

【気になることいくつか】

生徒のみなさんの登下校の様子を見ていて気になることがあります。①横に並び、道路の真ん中まではみ出ている②自転車の右側走行③左側歩行です。特に群馬法科ビジネス学校さんからプール近くの門へと至る道路でのマナー違反が目立ちます。マナー違反すなわち安全違反。自分の命は自分で守りましょう。

【お詫びと訂正】

『勤しむ』第15号に2箇所の誤りがありました。正しくは、以下のとおりです。

- ① 陸上県新人大会石井南帆さん
（誤）共通女子走幅跳
（正）共通女子走高跳
 - ② 市新人日程9月24日の曜日
（誤）土
（正）日
- お詫びして訂正いたします。